



会社名：株式会社ブロードリーフ

事業内容：SaaS型モビリティ産業向け
クラウドサービスの開発、提供

住所：東京都品川区東品川4-13-14
グラスキューブ品川8F

従業員数：101～1000名

設立日：2005/12/16

ホームページ：
<https://www.broadleaf.co.jp/>

導入製品
・経費管理システム「Concur Expense」
(稼働時期：2023/09/01)

主に利用している機能
・レシートのスキャン
・写真撮影による自動データ入力
・承認ワークフロー
・経費レポートの生成

「BL Cloud」で自動車業界の業務効率化 を支援するDXソリューション企業

POINT

導入以前の課題

- ✓ 非効率性
- ✓ 不正経費のリスク

<具体例>

インボイス及び電子帳簿保存法の法対応に対応が必要になった

導入後の効果

- ✓ レシートのスキャンや写真撮影による自動データ入力で電帳法対応が進んだこと

選定理由

- ✓ 機能・導入効果（精算工数削減、費用抑制）が最も優れている
- ✓ 法人クレジットカードと連携したDX推進を可能にした

ご契約いただいたIMG支援サービス

- SAP Concurコアサービス
 - ・ Concur Expense(経費精算)
- 拡張サービス
 - ・ Request(事前申請)
 - ・ Intelligence(データ分析とレポート作成の機能)
 - ・ Client Web Services(外部サービス連携)
 - ・ Expense IT(モバイル領収書OCR)
 - ・ Single Sign-On(シングルサインオン)
- BPOサービス
 - ・ User Support Desk(ユーザーサポートデスク機能)
- データ連携
 - ・ ブリッジ開発(仕訳/組織/従業員)
 - ・ RPAでの全自動連携
- 運用保守サービス
 - ・ ブリッジ運用保守

導入の目的

経費管理の効率化, D X 化

- ①電帳法・インボイスなどの法改正への対応
 - ・ 法対応と業務改革の両立

- ②DX化による全従業員の生産性向上

- ・ 抜本的な改善、生産性向上（経費精算工数50%削減）
- ・ 経費精算の煩わしさからの開放によりエンゲージメントを高める
- ・ 本来業務や企画業務への集中により業務品質を向上させるガバナンス強化
- ・ 不正を見抜く仕組みづくり、不正をさせない仕組みづくり

導入PJの中で印象に残ったエピソードや感想

多段階の承認フローを見直す取り組みをしていたが、既存の承認プロセスを再現する必要があり、複数回のMTGを重ね、やっと再現可能になったこと

今後の展望

○○

ご担当者様からのコメント

御社の導入時に携わっていただいた皆様には多大に感謝しております。導入に向けたプロジェクトにおいて多大に貢献いただいたこと深く感謝申し上げます。今後も保守契約によるパートナー企業として引き続き宜しくお願い申し上げます。

経理部経理課 吉川誠己様